

あかね雲

2023.10.26

NO.187

CONTENTS

- ◆理事会報告……………P1
- ◆令和5年度
推薦委員・選挙管理委員のご紹介……P1
- ◆令和6年度
改選役員および推薦委員の候補……P2
- ◆県議会委員への要望書提出……………P3
- ◆島根看護学術集会……………P4
- ◆職能研修報告……………P5
- ◆災害支援ナース養成研修……………P6
- ◆ナースセンターだより……………P7
- ◆訪問看護支援センター通信……………P8
- ◆研修将来構想アンケート……………P8

飯南町/秋桜



令和5年度 第4回理事会報告

協議事項

1. 令和6年度重点政策(案)について
2. 看護問題に係る島根県議会への要望について
3. 令和5年度委員会報告(職能・常任・特別委員会・訪問看護支援センター)
4. 令和5年度支部事業報告
5. 令和6年度通常総会・職能交流集会の開催方法(案)について
6. 令和5年12月の理事会日程変更について

承認

報告事項

1. 日本看護協会第4回(9月)理事会・法人会報告
2. 全国職能委員会報告
3. 研修サポートシステムmanaable進捗状況
4. インボイス制度への対応について
5. 看護研修センター本館の空調と電力の事情について
6. 令和5年度島根県看護協会会員数(9月末現在)
7. 看護協会の動き

令和5年度 推薦委員・選挙管理委員

推薦委員会



委員長 吉岡 佐知子
松江市立病院

- | | |
|--------|----------------|
| 奥田 久美子 | 雲南市役所 |
| 深崎 美樹 | 県央保健所 |
| 原 ゆかり | 大田市立病院 |
| 大崎 恵子 | 済生会江津総合病院 |
| 多久和かおり | 島根県立こころの医療センター |
| 菅田 ゆかり | 町立奥出雲病院 |

選挙管理委員会



委員長 平野 和子
松江医療センター

- | | |
|--------|----------------|
| 藤田 佐代子 | 松江市立病院 |
| 梅林 悦子 | 安来市立病院 |
| 佐藤 良介 | 島根県総務部人事課福利厚生室 |
| 福代 瑞絵 | 出雲市民病院 |
| 鎮波 久恵 | 島根大学医学部附属病院 |
| 田儀 純子 | 島根県立こころの医療センター |

令和6年度 改選役員および推薦委員の候補

選挙管理委員会からのお知らせ

令和6年6月15日ビッグハート出雲にて開催される令和6年度通常総会において、改選役員および推薦委員の選挙を実施いたしますので、立候補ならびに受付期間等についてお知らせします。

令和6年度 改選となる役員の職名および氏名

副会長：永江尚美
職能理事：落合永美、大岡恵利子、大越美香、石原由美
支部理事：藤原千登勢、佐々木重弥
監事：徳若光代

役職名と改選人数

- 役員 8人
(1)副会長1人
(2)職能理事4人
(助産師職能、看護師職能I、看護師職能II、准看護師職能)
(3)支部理事2人(雲南支部、浜田支部)
(4)監事1人
- 推薦委員 7人

立候補方法

立候補される方は、正会員5人以上の推薦を受けて、届出用紙を選挙管理委員長あてに郵送ください。
届出用紙は本会ホームページに掲載しておりますのでダウンロードしてご使用ください。

立候補受付期間

令和5年11月1日(水)～令和6年3月31日(日)

令和7年度日本看護協会通常総会代議員・ 予備代議員の立候補について

日本看護協会の通常総会代議員・予備代議員の選出は、日本看護協会より本会に委託されています。よって令和6年度通常総会において選出します。

役職名と改選人数

- 日本看護協会代議員 6人
(保健師1名、助産師1名、看護師3名、准看護師1名とし、
※5名を超えるものは職種を問わない)
※H22年2月理事会において職種を問わない1名を看護師とする旨が承認されています。
- 日本看護協会予備代議員 6人
(保健師1名、助産師1名、看護師3名、准看護師1名とし、
5名を超えるものは職種を問わない)

立候補方法および立候補受付期間は上記令和6年度改選役員と同じです。

あて先

島根県看護協会 選挙管理委員会
委員長 平野和子あて(親展)

推薦委員会からのお知らせ

令和6年度改選役員および推薦委員の候補者について、会員の皆様におかれましては、次の項目に該当する方をご推薦ください。

役職名と改選人数

選挙管理委員会からのお知らせと同じです。

推薦基準

- 本会の目的達成のための活動に積極的に取り組み、
任務を遂行できる人
- 本会が定めた会議に出席できる人

推薦方法

推薦書を推薦委員長あてに郵送ください。
推薦書は本会ホームページに掲載しておりますのでダウンロードしてご使用ください。

推薦受付期間

令和5年11月1日(水)～令和5年11月30日(木)
※当日消印有効(要郵送)

令和7年度日本看護協会通常総会代議員・ 予備代議員の推薦について

令和7年度日本看護協会通常総会代議員・予備代議員について、会員の皆様におかれましては、次の項目に該当する方をご推薦ください。

役職名と改選人数

選挙管理委員会からのお知らせと同じです。

推薦基準

選出の年の2月末日段階で日本看護協会の正会員の資格を有する人。

立候補方法および立候補受付期間は上記令和6年度改選役員と同じです。

あて先

島根県看護協会 推薦委員会
委員長 吉岡佐知子あて(親展)

送付先 〒690-0049松江市袖師町7-11

TEL.0852-25-0330 FAX.0852-25-3157 E-mail:shimakk@shimane-kango.or.jp

島根県議会議員連盟環境厚生議員連盟、 自由民主党ネクスト島根環境厚生部会に要望書を 提出しました

要望書

少子超高齢社会が大きく進展する中、平成26年6月に「地域における医療及び介護の総合的な確保の促進に関する法律(医療介護総合確保推進法)」が成立し、地域における効率的かつ質の高い医療提供体制の構築と地域包括ケアシステムの構築に向けた取組が開始されました。人々の暮らしの中で、在宅療養を担う訪問看護の役割はますます大きくなり、利用者数の推計において、2025年以降に後期高齢者の割合は7割以上となり、2040年以降ピークを迎えることが見込まれています。在宅医療の提供体制に求められる機能強化として、特定行為修了者等の専門性の高い看護職の活用や、看護現場におけるDX化の実現は、利用者サービスの向上や在宅医療に必要な拠点との連携強化に繋がる有効な手段だと考えています。

また、国においては、従来の災害支援ナースによる災害時の応援派遣に加えて、新興感染症発生時の応援派遣にも対応できる看護職員を養成し、派遣する仕組みが整備されるとともに、国家公務員医療職俸給表(三)の改正が行われ、看護職の処遇改善に向けても、歩みが進められ始めたところであります。

つきましては、2024年度島根県の予算編成にあたり、予算の確保や基金予算の中における看護関連事業予算の確実な確保についてご尽力を賜りますよう強く要望いたします。

記

看護関連事業予算の確実な確保についての要望事項

1. 特定行為研修修了者の活用推進に関する事
2. 在宅医療に係るDX化に関する事
3. 災害支援ナース(災害・新興感染症対応)に関する事
4. 看護職の処遇改善に関する事

令和5年9月14日

公益社団法人島根県看護協会 会長 池田 康枝
島根県看護連盟 会長 川合 政恵



すべての看護職員の処遇改善に向けて

令和4年10月から診療報酬において「看護職員処遇改善評価料」が新設され、収入の3%(月額12,000円)程度引き上げる仕組みがスタートしました。しかし、これは地域でコロナ医療等一定の役割を担う医療機関に勤務する看護職のみが対象であるため、全体の3分の2にあたる約100万人の看護職が対象とならない状況があります。

また、本年4月からは看護職員の賃金制度に影響を与える国家公務員医療職俸給表(三)の級別標準職務表が改定されました。これを契機に民間病院等の看護職の賃金に波及することが期待されますが、これは医療機関の安定した経営が前提となります。このような状況にあってすべての看護職員の賃上げを実現するためには、国からの医療機関に向けた財政措置が必要です。日本看護協会及び島根県看護協会・島根県看護連盟においては、すべての看護職員の処遇改善につながる取り組みに向けて皆さまとともに活動していきます。

看護職員一人ひとりが処遇改善や賃金制度の必要性を理解して実現に向けたアクションを起こしましょう。

第16回 島根看護学術集会を終えて

学会員会委員長 松本 亥智江

令和5年7月8日(土)にビッグハート出雲を会場に、第16回島根看護学術集会を開催しました。3年ぶりに現地開催することができましたこと、合わせて、当日は豪雨の中、134名の看護職及び看護学生の皆様にご参加いただきましたことに感謝申し上げます。

今回の学術集会のテーマは、「看護実践を紐解く ～振り返る力・見つめる力～」としました。日頃行っている看護実践に目を向け、実践している看護の意味を見出す研究手法である「事例研究」について学ぶ機会としたいと思い、このテーマを掲げました。特別講演では東京医科歯科大学の野口麻衣子先生を招聘し、「ケアの意味を見つける事例研究」と題してご講演いただきました。COVID-19は5月から感染法上では5類になりましたが、3年を超す長期にわたる感染状況の中で、私たちは看護にあたり、治療の甲斐なく亡くなられる方やご家族の悲嘆を目の当たりにし、無力感や悲しみを感じてきました。また、自身の感染の危険、家族への影響、そして、医療職への偏見など多くのストレスの中で仕事をしてきました。このような状況で、看護実践そのものに疲弊感を感じていた看護職も少なくなかったと思います。今回のご講演をきっかけに、事例研究という研究手法を通して、看護の意味、魅力の再発見につなげ、日頃行っている看護実践に自信を持っていただければと思います。そのような意味で、時宜を得た特別講演のテーマであったと感じています。

一般演題では、研究発表5題、実践報告9題、計14題の発表が行われました。臨床で取り組まれた貴重な研究成果をご発表いただきました発

表者の皆様に、この場を借りて御礼申し上げます。また、研究支援強化として実施している研究支援ブースでは、事前申込4件の相談に対応させていただきました。島根看護学術集会は、看護の質の向上と看護研究の推進、看護職の交流を目的に開催しておりますが、近年は研究発表が減少してきています。看護支援ブースで相談された皆様、実践報告をしていただいた皆様には、是非「研究の種」として、今後の研究的な取り組みに発展させていただきますようお願いいたします。

今後も、この島根看護学術集会では、皆様の課題解決に向けて何らかのお役に立つような企画ができればと考えています。是非、皆様のお声を看護協会に届けていただけましたら幸いです。引き続き協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。



保健師・助産師合同研修

保健師職能委員長 藤谷 明子

8月27日、今年で3年目となる「保健師・助産師合同研修会」を、朱鷺会館(出雲市)大ホールで開催しました。当日は、保健師14名、助産師11名、看護師1名の合計26名の参加がありました。始めに、県健康推進課子育て包括支援スタッフ課長補佐 細田舞氏から、国や県の現状の他、現在検討中の健やか親子しまね計画やこども家庭庁の動き、成育医療等基本方針を踏まえた計画など最新情報を踏まえて「多様化に応じた予防的支援に向けた多職種連携」「包括支援システムの構築の強化」について「医療、保健、福祉の場面を超えて多職種でのりしる支援ができる関係づくり」に向けた期待についてご講演頂きました。活動報告では、松江市健康推進課の堀江亜由美氏、たばら助産院の田原恭子氏から、日頃の取組みと保健師・助産師の連携の重要性について報告があり、グループワークでは「保健師・助産師の連携強化について」意見交換をしました。



参加者からは、保健師・助産師の「連携の重要性を再認識した」「連携してタイムリーな支援をしたい」「圏域内の顔の見える関係づくりができた」「他圏域の活動を知り参考になった」など、積極的かつ活発な意見交換ができ、有意義な研修会でした。今後も、保健師・助産師合同研修会を重ね、保健師と助産師が顔の見える関係づくりを深め、母子支援のための安心・安全な地域包括ケアシステムの推進に向けて力を合わせていきたいと思ひます。

保健師職能研修

保健師職能委員長 藤谷 明子

7月30日、「保健師職能研修会」を朱鷺会館(出雲市)大ホールで開催しました。当日は、県7名、市町村33名、教育機関1名、学生2名の43名と大変多くの参加者で活気のある研修会となりました。始めに、石井クリニック院長の石井省吾先生から「乳幼児の発達と早期発見の視点」と題して、乳幼児健診における観察のチェックポイントについて、赤ちゃんの人形を使いながら具体的にご講演頂きました。活動報告では、松江市発達教育支援センター「エスコ」の堀江佐智子氏に、相談の現状や保健との連携について報告を受け、グループ討議をしました。新任期のグループでは、「普段の活動で困っていること」、中堅期以上のグループでは、「若手の保健師を指導する立場として」について意見交換を行いました。講演や活動報告は具体的に学びの多い研修になり、意見交換は年代別とし充実したものとなりました。今後も、現場のニーズを把握しながら、今、保健師に求められる資質の向上を目指した研修会を継続的に実施していきたいと思ひます。



看取り研修

看護師職能Ⅱ委員長 大越 美香

8月26日(土)、松江市立病院の老人看護専門看護師、吉岡佐知子氏と松江記念病院の老人看護専門看護師、空先育子氏をお招きし「看取り研修」を開催しました。ここ数年、西部で看取り研修を開催しておりませんでしたので、大田市・あすてらすで開催し、受講者49名中、22名(44.9%)は大田・浜田・益田支部の方でした。



研修後アンケートの「今後、このような看取り研修の機会があれば参加したいと思いますか」の問いに対し、「はい」47名(95.9%)という結果でした。自由記載には「事例を交えての講義でとても学びになった」「家族の関りの仕方について、事例やパンフレットなど、とても勉強になった」「講義の中の具体例が日常にあることで取り上げてあり、とても勉強になった」等のご意見・ご感想をいただきました。

講師が「皆さんの施設はどうされていますか」という問いかけがあったため、情報交換・交流もできる有意義な研修会となりました。

三職能合同研修

助産師職能委員長 落合 永美

令和5年9月17日(日)出雲市朱鷺会館で保健師・助産師・看護師職能合同研修会を開催しました。令和3年6月に「医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律」が成立したことをうけて「医療的ケア児の支援～乳幼児を対象とした支援～」をテーマとしました。講師は島根県健康福祉部障がい福祉課の内田和恵氏により、まず、島根県の医療的ケア児の支援体制について全体像を説明していただきました。次に、令和4年11月の開設当初から支援を続けていらっしゃる医療的ケア児支援センターの矢田昭子氏にセンターの活動状況や課題についてわかりやすくお話いただきました。また、各職能委員会から4名がそれぞれの立場からの活動状況を報告していただきました。「センターを積極的に利用したい」「切れ目のない支援においての大切なポイントがわかった」など、各職能委員を含めると87名の参加者であり活発な意見交換が出来ました。今後も共通のテーマで研修することで職能の連携を図り看護の質の向上に向けた活動を行っていききたいと思ひます。

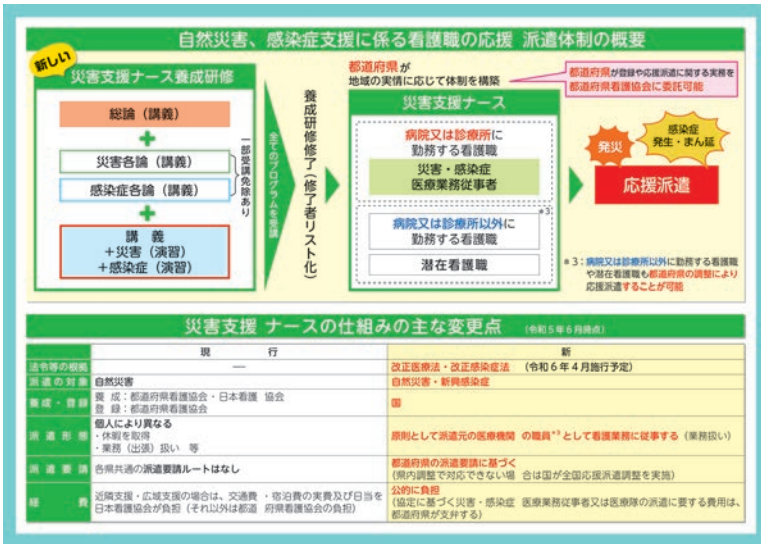


災害支援ナース養成研修が変わります！

令和6年4月から改正医療法、改正感染症法に基づき、自然災害、感染症支援において新たな仕組みによる「災害支援ナース」の応援派遣体制が開始となります。これにより令和4年度まで日本看護協会が実施した「災害支援ナース」養成研修は、発展的解消となり、今年度からは新しいプログラムによる養成研修(オンデマンド講義+集合研修)が開始となりました。新しい「災害支援ナース」研修の修了者は「災害支援ナース」として登録されます。

令和6年度からは、新たな仕組みによる応援派遣体制となり「災害支援ナース」登録者は、島根県と協定を締結した医療機関からの在籍派遣となります。潜在看護師や医療機関以外に勤務する看護職については県等が雇用し派遣を行います。

皆さまには変更の意図をご理解いただき、新しい災害支援ナース養成研修プログラムを受講いただきますようお願いいたします。



詳細は
公益社団法人 日本看護協会のホームページ

研修ポータルサイト HOME > 国の動向や政策
に関連した継続教育に関する最新情報

「災害支援ナースに関する情報」
をご覧ください。



<https://www.nurse.or.jp/nursing/training/info.html>



「2024年度継続のお知らせ」が発送されます

10月20日から「2024年度継続のお知らせ」が発送されます。引き続きの入会をお待ちしております。会員情報に変更のある方は、お知らせが到着致しましたらお手続きのほどよろしくをお願いします。なお、変更手続きは会員専用ページ「キャリアース」が便利で簡単です。是非、ご登録いただきご利用ください。



キャリアース
登録は
こちらから



2024(令和6)年度 会費口座振替初回実施日の変更について

今年度までは1月27日でしたが、
2024(令和6)年度 会費徴収分より、
口座振替初回実施日が変更になります。

初回実施日

2024年2月27日(火)





復職への道

就業支援事業

訪問看護ステーションいずも 馬庭 菜月さん

出産後、高齢者施設でパートとして働いていました。施設では多くを学びましたが、徐々に自分のやりたい看護について考えるようになりました。“家で暮らす人の力になりたい”という気持ちが膨らみ、訪問看護師に憧れましたが、自分にできるかという不安もありました。ナースセンターはステーションとの架け橋となり、就職まで親身になって支援して下さいました。その後の研修で担当だった方とお会いした時、声をかけてくださったのも嬉しかったです。

現在は仕事と子育ての毎日ですが、家族から「前より生き生きしているね!」と言われます。もちろん大変なこともあります。学びが多く、何より楽しさを実感しています。一歩踏み出してよかったです。訪問看護師、頑張ります!



訪問看護ステーションいずも 福場 衣里子 所長からのメッセージ

訪問看護はとても魅力ある仕事です。一人で訪問し看護判断が必要ですが、判断に困った時や疑問時には、所内の看護師へ相談できるサポート体制をとり、ミニカンファレンスを頻回に行いチームでの看護を実践しています。

昨年度、職員の退職や療養者様の増加に伴い、職員の募集についてナースセンターへ相談し、1名の看護師の紹介がありました。紹介のあった馬庭看護師は、訪問看護に初めて従事し戸惑うこともあったかと思いますが、今では生き生きと訪問看護を行い、チーム内で意見交換ができるほど成長してきており、今後の活躍も期待しています。ナースセンターには看護従事者確保の大変な中、とても良い縁を結んでいただき感謝しています。

ナースセンターからの 応援メッセージ

馬庭さんから訪問看護で働きたいとお聞きし、希望されたステーションに繋ぐことができました。研修でお会いした時の活き活きとした様子が印象に残っています。これからも応援しています!

無料職業紹介サイト
(eナースセンター)への
登録はこちらから



馬庭さんもeナースセンターを利用しナースセンターへ相談に来られました。

出前授業 恵曇小学校

松江市教育委員会で企画・実施されている「まつえ『子ども夢☆みらい塾』」に島根県ナースセンターも参加しており9月14日恵曇小学校で出前授業を行いました。今年度小学校での開催は2校目になります。看護職についての話では子ども達はメモを取りながら真剣に話を聞き、質問もたくさんありました。演習では、脈拍を図ったり、聴診器で心臓の音を聞いたりしました。「わかったー」「聞こえる、聞こえるー」とたくさんの笑顔が見られました。子供たちが将来の夢を考える大切な時期に看護について話ができてよかったと思います。



ナースセンター 研修 受講者募集中

皆様のご参加をお待ちしています。詳しくは島根県看護協会のホームページをご覧ください。

再就業チャレンジ講習会

11月 9日(木)	フィジカルアセスメント
12月13日(水)	・現場に必要な安全の知識 ・スキンケアと褥瘡の予防・ケア
2024年 1月19日(金)	・最近の感染管理と看護の役割 ・急変時の対応

勤務環境改善事業研修

12月19日(火) ビッグハート出雲

プラチナナース研修

2024年2月21日(水) 看護研修センター

訪問看護支援センター通信

事業担当 勝部 久美子

新卒等訪問看護師育成事業 ～交流会を開催しました～

島根県訪問看護支援センターが開設して9月で半年が経ちました。

島根県より今年度、新たに委託を受けた新卒等訪問看護師育成事業は、これまで島根県内で7事業所、7名の新卒看護師が『島根県新卒訪問看護師育成プログラム』を活用し、新卒で訪問看護ステーションに就職しています。「まず病院で経験を積んだのち…」と考えがちですが、教育システムと教育プログラムが整備されていれば、新卒でも訪問看護を志すことができる可能性を大きく秘めています。

7月には、過去に事業活用した事業所の管理者と事業当時の新卒訪問看護師が一同に会し、交流会を開催しました。新卒で訪問看護ステーションに就職した先輩看護師からは、病院に就職した同期の看護師と比べ看護技術など遅れているのではと不安になることもあるが、「家での生活を知ったり、地域で活用できる制度やサービスを知っていることは自分たちにしかない“強み”である」と力強く頼もしい言葉が聞かれました。今後は、県内で統一した訪問看護師のクリニカルラダーの整備などに取り組んでいく予定です。



先輩看護師と新卒看護師で交流しました



先輩看護師から新卒看護師にエールを送りました

島根県看護研修センター将来構想アンケートの お願いについて

看護研修センターの本館は、昭和58年に竣工し40年が経過しています。別館は、建設から45年が経過しています。今後、看護研修センターを維持発展させるためには、建て替え・移転を含めた将来像について検討し、計画的に準備することが必要になってきました。

そこで、令和4年に「会館管理運営委員会」を設置し、会館の将来構想に関する検討および協会事業の開発・発展に関することを検討しています。

この度、委員会から会員の皆さまに、将来的にどのような看護研修センターを望むのかを幅広くご意見を伺うためのアンケートを実施させていただくことといたしました。

回答は、右のQRよりよろしくお願いいたします。



回答は
こちらから

締め切り:令和5年12月15日(金)

ホッと一息!

本会園芸クラブで種から植えたひまわりが、今年見事に咲きました! 暑い太陽の日差しをいっぱい浴び、ぐんぐん伸び、見上げる高さになりました。



これから秋が深まる季節です。園芸クラブでは、これからも色とりどりの季節の花々を育てたいと思います。

みなさんの好きなお花は何ですか??春にはチューリップが皆さまをお迎えします。

お知らせ

助産師職能研修会

日時:11月12日(日) 10:00~12:00
会場:看護研修センター
内容:助産師に期待される女性の健康支援とは

看護師職能Ⅱ研修会

日時:11月18日(土) 10:00~12:00
会場:あすてらす(大田)
内容:摂食嚥下障害のある患者の看護

医療安全管理者交流会

日時:11月23日(木) 13:00~16:00
会場:看護研修センター
内容:医療における心理的安全性

保健師職能

日時:12月2日(土) 13:00~16:00
会場:朱鷺会館(出雲)
内容:自治体保健師の活動内容や魅力発信のためのイベント

特定行為研修情報交換会(AM) 特定行為研修シンポジウム(PM)

日時:令和6年1月27日(土)
会場:看護研修センター

8月・9月は入会促進強化月間です!

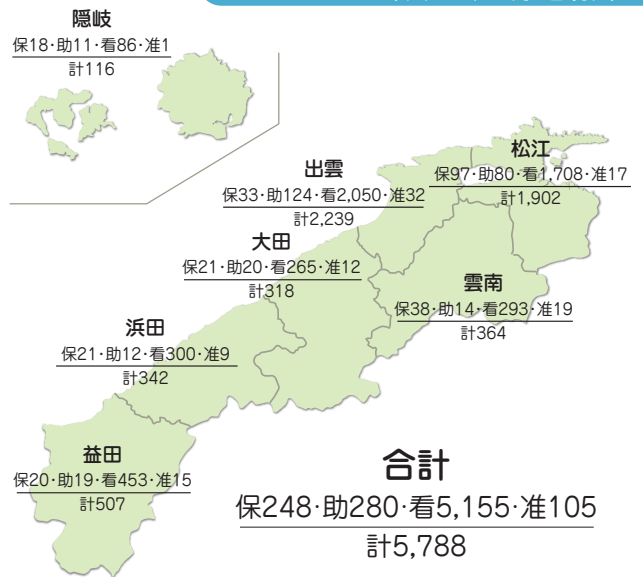
現在の入会者数は5,775名です。今年度、新規で入会していただいた方に「**島根県かんごちゃんピンバッジ**」と「**島根県かんごちゃんボールペン**」をプレゼント中です! みなさんの周りの方々にもぜひ、**入会のお声かけ**をお願いします!

看護職のみなさんの入会をお待ちしております。



支部別・職能別会員数(合計)

(令和5年10月1日現在)



編集後記

暑い夏から、急に寒さを感じる日が多くなってきましたね。新型コロナウイルスも5類となり、お祭りなどのイベントも平常を取り戻しつつありますね。医療現場では、感染対策がまだ続いていると思いますが、リフレッシュしながら乗り切りましょう。(広報委員会)

